

ワークショップ「高齢者リハビリテーションにおけるロボット応用」

共 催：計測自動制御学会ライフサイエンス専門技術委員会
計測自動制御学会システムインテグレーション部門ロボット・セラピー部会
日本リハビリテーションネットワーク研究会

概要：超高齢社会の本格化に伴い、ロボット技術のリハビリテーション応用への期待は高い。そのひとつに高齢者の活性化や認知リハビリテーションを目指すロボット・セラピーがある。当初は単にアニマル・セラピーの動物をロボットに代替したものであったが、ロボットをセラピストが自由に動かす機器、会話コミュニケーション機能など、ロボット特有のシステムが開発され、具体的な応用を検討する段階に至ったと考えられる。しかしながら、これらのシステムの多くは工学関係者が試行錯誤で開発したもので、ニーズへの適合性、効果評価などに課題は多い。また、このような問題は医工連携においてはたびたび直面する課題である。そこで、リハ関係者が高齢者のリハビリテーションの具体的な内容、目的、効果評価方法などの実情を、工学関係者がロボットの機能、使用方法などを講演し、議論するワークショップを SI2010 の併設行事として開催する。

期 日：2010年12月25日(土) 14:00～17:30

会 場：SI2010 講演会場第 E 室 (東北大学川内キャンパス)

参加費：無料 (申し込み不要)

問い合わせ先：学会事務局部門協議会 電話(03)3814-4121 E-mail：bumon@sice.or.jp

ホームページ：<http://www.sice.or.jp/~lifescience/>

講演：25分 (20分講演、5分質疑) 5件 (司会：筑波学院大学 浜田 利満)

「認知リハビリテーションの定義と実態」

講演者：国際医療福祉大学三田病院神経内科教授 武田 克彦

「認知症リハビリテーションの実際」

講演者：九州保健福祉大学作業療法学科准教授 小川 敬之 (作業療法士)

「ペットロボット応用リハビリテーションの実施と期待」

講演者：所沢ロイヤル病院訪問介護室長 加藤 範子 (理学療法士)

「歩行リハビリテーションの試み」

講演者：埼玉工業大学ヒューマン・ロボット学科准教授 橋本 智己

「遠隔操作ロボットによるリハビリテーションの提案」

講演者：帝京短期大学ライフケア学科助手 大久保 英一

総合討論 (60分)：指名討論者 埼玉医科大学 高倉保幸 拓殖大学 香川美仁